

たいとう 青少年委員だより

— 令和7年度活動報告号 —

第74号

発行者 台東区青少年委員協議会
台東区
編集者 台東区青少年委員協議会
広報委員会
発行日 令和8年3月19日

小学生対象事業「親子ふしぎ発見塾」



Aコースのみなさん



Bコースのみなさん



Cコースのみなさん

中学生対象事業「第20回中学生サミット」



**当日の様子が3/1～3/7に
台東区の時間(J:COMチャンネル地デジ11ch)で放映されました!**

収録のカメラが何台も入り、緊張感が高まるなか堂々やり遂げる姿が特集されました。

青少年委員の活動を経て



台東区青少年委員協議会 会長 生駒 秀二

日頃より、台東区青少年委員協議会の活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。
当協議会の事業のうち、小学生対象の「親子ふしぎ発見塾」を11月に開催しました。3種類の工作を楽しみ、完成後にそれで遊ぶことで、その動きや仕組みを体験します。親子だけでなく参加者同士が交流し、会場の皆さんと一緒に楽しめるものとなりました。工作が完成する度にあちこちから賑やかな声があふれ、私たち青少年委員も楽しい時間を過ごすことができました。

1月には中学生対象の「中学生サミット」を開催しました。台東区立中学校7校から代表生徒が一堂に会し、議事進行も生徒自身が務めました。身近なテーマを題材に、考察や探求を重ね、情報の整理から発信まで、各校とも丁寧で分かりやすい発表をしていただきました。

今年度の事業は3月をもって終了いたしますが、今回は青少年委員任期2年の活動の締めくくりでもあります。この2年間、私たち青少年委員37名は共に活動してまいりました。事業や行事を通じて子どもたちや多くの方々と触れ合い、決して満足のいくことばかりではありませんでしたが、その都度、私たちが励まされることもありました。出会ったすべての皆様に、心より感謝申し上げます。

令和8年4月からは、新たな2年間の活動が始まります。今後とも、当協議会へのご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

小学生
対象事業

親子ふしぎ発見塾 ～作って遊ぼう～



日時：令和7年11月24日(月・祝) 13:30～16:00

会場：台東区役所10階会議室

内容：(1)キャッチボールマシン (2)おもしろマジックハンド (3)ポンポンクリスマスリース

参加者：児童106名・保護者およびその家族84名 合計190名

ご挨拶

毎年、多くの親子にご参加いただいている本事業ですが、今年度は120組の親子にお申込みいただきました。予定の100組を超える申込をいただき、大変うれしい限りです。さて、今年度は例年の「作る」ということに加え「表現する」という面を意識した工作を用意しました。3つのそれぞれ特徴ある工作物を用意し、全員が3つ全てを作ってもらいます。出来上がった時は同じようになりませんが、その過程では、1人でまたは親子で、考えたり、相談したり、工夫を凝らして作る様子が伺えます。そんな時間を過ごせる場として、参加下さった児童、保護者の方々からはご好評をいただいております。

また、お忙しい中、前田区民部長、佐藤教育長、神田教育委員の3名にお越しいただき、様子をご見学いただきました。神田教育委員は子供たちと一緒に工作にも参加していただきました。心より感謝申し上げます。

次年度も、「ものづくり」を通じた体験の場、そして親子で過ごす大切な時間の場として、本事業を継続して開催していきたいと考えております。ご興味のある小学生のお子さまがいらっしゃるご家庭の皆さま、ぜひ来年度のお申し込みをお待ちしております。

総務委員長 代田 貴信

キャッチボールマシン



おもしろマジックハンド



ポンポンクリスマスリース



～当日の様子～



参加者アンケート

児童の意見・感想

身の回りの物で楽しいおもちゃができて楽しかった

とにかく工作をするのが楽しいし、遊べるのがいいなって思いました

少しむずかしかったけれど、がんばって作ったら作れた。楽しかった。ままと作れてうれしかった!

今回のふしぎ発見塾で自分のできなかった所ができるようになったことが、とても参加してよかったなと思いました

筋肉や関節について知れてよかった

いちばんべんきょうになるから、もういちどいきたいと思った

かんたんな材料ですごくいいものをつくれてびっくりした。とくにキャッチボールマシンだと家でもあそべていいと思った。あらためて工作は楽しいと感じた



保護者の意見・感想

私が不器用なので、教えてもらって楽しそうに参加できて良かった

子どもと一緒に作業する時間を普段なかなかとれないので、今回参加できて良かったです。少し仲良くなれた気がします

なるほどと思う事、色がカラフルで見た目も楽しめ、親子で一緒に作ることができて良い時間でした

家だと妹弟もいて娘と二人で工作する時間が取れないので、このような企画に参加できて良かったです。思ったより器用になっていて成長を感じました

子が自分で説明を聞いたり分らない時に手を挙げて助けを求め、質問することができていい経験をさせてもらいました

子どもと「ああした方がいいかも」「こういう風にする方がいいね」と話しながら協力できてとても良かったです



中学生対象事業

「中学生サミット」概要

～ 私たちの身近にあるユニバーサルについて ～

月 日 ()

日時：令和8年1月24日(土) 9:30～11:30

会場：台東区役所10階 1001・1002会議室

参加者：台東区立中学校 生徒会生徒 29名

各校からの発表 ～抜粋～



《忍岡中学校・議長校》

忍岡中学校生徒会は、誰もが使いやすい工夫である「ユニバーサル」について調べました。学校では色覚チョークやピクトグラム、文房具、点字ブロックなどがあり、地域ではノンステップバスや優先席、段差の少ない道路など、多くのユニバーサルが私たちの生活を支えていることが分かりました。これらは、困りごとを抱える人だけでなく、全ての人にとって使いやすく、安心して過ごしやすい便利なものだと感じました。また、張り紙や新聞、クイズなどを通して、その大切さを学校全体に広めたり、オリジナルピクトグラムを作るといった活動も行いました。今後もユニバーサルを意識し、全員が過ごしやすい環境づくりを続けていきたいと考えています。



《御徒町台東中学校》

御徒町台東中学校生徒会は、ユニバーサルデザインの観点から「ピクトグラム」と「音声案内機」をテーマに検討しました。台東区の外国人観光客増加を踏まえ、誰にでも分かりやすい工夫が必要と考えたためです。ピクトグラムは言語や年齢を問わず視覚で認識でき学校内の案内やポスターに活用できます。音声案内機は駅や信号機で使われ、視覚障害者や高齢者に配慮した仕組みです。学校では昼の放送で情報共有を行い、音声と視覚の両面から支援を実践中です。今後も生徒会が主体となり、アンケートや新しい取り組みを通じて、誰もが安心できる学校づくりを目指します。



《柏葉中学校》

今回の中学生サミットをきっかけに、私たち生徒会の活動で「あいさつ運動」と「手話」を掛け合わせ、ユニバーサルを意識した活動を取り入れようと考えています。あいさつ運動は、全員が「聞こえる」ことを前提とした活動であり、音が聞こえづらい人への配慮がなされていませんでした。そこで全員が気持ちよくあいさつを交わすために、生徒会は元気なあいさつをしながら手話でもあいさつをしたいと考えています。「おはようございます」の手話についての説明書きも用意し、全員が気持ちよくあいさつを交わすことができるようにしていきます。私たちは、学校で学ぶすべての中学生が、公平にさまざまな活動に参加できるように既存の活動も見直しながら、ユニバーサルを意識して取り組んでいきたいと思ひます。





《上野中学校》

上野中学校は、地域と学校におけるユニバーサルデザイン(UD)の取り組みについて発表しました。地域では、多言語音声案内や低い位置にあるエレベーターのボタンなど、多様な人への配慮が行われていました。校内では移動を助けるスロープや緩やかな階段、1階の両端に配置された多目的トイレ、誰でも現在地がわかる校内マップを整備し、平等に活動できる環境を整えています。さらに、生徒自らも美術の授業でピクトグラムを制作・掲示することで、新入生や来客にも分かりやすい「やさしい学校」を目指す活動を推進しています。



《浅草中学校》

私たちは、学校や身近な場所にあるユニバーサルデザインについて発表しました。一つ目は、机や椅子の脚にテニスボールを付ける工夫です。床を傷つけず、音を小さくすることで、静かで集中しやすい授業環境をつくっています。二つ目は、階段の手すりやスロープです。高齢者や体の不自由な人だけでなく、車いすやベビーカーを使う人も安全に移動できます。三つ目は、名札用クリップです。簡単に付けられ、けがの心配を減らすことができます。これらの例から、身近な工夫に目を向け、自分たちにできる行動を考えると、誰もが安心して過ごせる学校づくりにつながると学びました。



《桜橋中学校》

私たちは、今回のテーマである「身近なユニバーサル」を自分たちの学校を範囲として考えました。総合的な学習の時間・学活の時間を使った学校での取り組みとして、今年度1年生はユニバーサルデザイン(以下UD)調べを行い、UDに関する講演を受けました。2年生は障害をもっている方の視点を体験するVR体験を行いました。他にも学校内にたくさんのUDがあることが分かりました。体育館と学校の正門すぐの入口にはスロープが設置されています。教室の黒板は上下に動き、黒板消しも長さが異なります。教室のドアは透明で教室の中が外からでも見えます。また、洋式トイレ、女子トイレの音姫、蛇口が自動、3階の多目的トイレなどがありました。また、桜橋中学校は一定制なので靴を履き替える際のかがむ動作も必要ありません。このように私たちが過ごしている学校内だけでも様々なUDがありました。今後も身近なユニバーサルデザインを見逃さずに過ごしていきたいです。



《駒形中学校》

私たちは「私たちの身近にあるユニバーサル」をテーマに、学校や地域、製品に見られるユニバーサルデザインについて調べました。授業では課題提出を手書きとタブレットから選べる工夫や、弱視の人にも見えやすいチョーク、右利き・左利きどちらでも使えるはさみが使われています。学校や地域には、高さを工夫した手すりやスロープ、多目的トイレが整備され誰もが安心して利用できます。さらに、ノンステップバスや音で知らせる信号機など行政による取り組みもあります。一方で、導入コストや理解不足が課題です。身近な工夫に気づき、思いやりをもって行動することが大切だと考えました。



第1ブロック

土橋 雅美
(柏葉中)

岡本 俊夫
(東泉小)

宇佐見 正人
(大正小)



佐野 嘉治
(金曾木小)

庄司 智哉
(入谷地区)

遠藤 典男
(金杉地区)

あさがお市



任期を振

青少年委員として、地域行事や見守り活動を通じて、多くの学びを得ました。子どもたちの笑顔と成長に触れ、地域で支える大切さを実感した貴重な時間でした。これまでありがとうございました。(庄司 智哉)

第2ブロック

渡邊 真人
(根岸小)

遠藤 孝一
(谷中地区)

田巻 賢一郎
(忍岡小)



中村 恵子
(忍岡中)

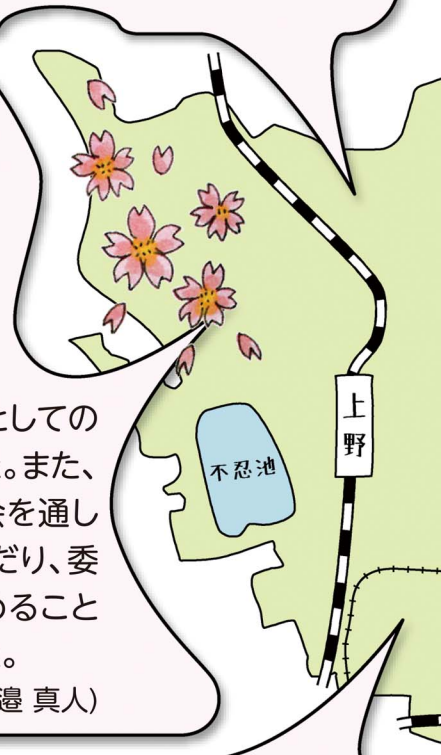
西 郁朗
(上野中)

森 加奈子
(谷中小)



様々な行事を通じて子どもたちと接し、頑張っている姿や笑顔に接することが出来て、青少年委員としてのやりがいを感じました。また、地区懇談会や研修会を通して様々なことを学んだり、委員同士の親睦を深めることも出来た2年間でした。

(渡邊 真人)



第3ブロック

須賀 利光
(黒門小)

埜 大輔
(上野地区)

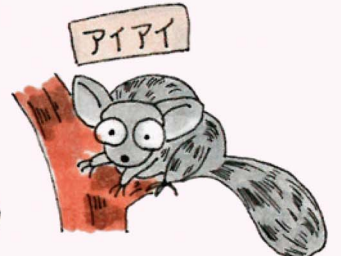
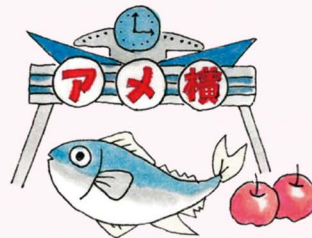
沼 邦彦
(御徒町台東中)



飯島 光雄
(平成小)

中川 晴人
(竹町地区)

宗像 良延
(東上野地区)



今期は全ての行事が元に戻り濃厚な2年間でした。全てのイベントで、各自が担当を積極的に個性を活かして活動して頂き、子どもたちをはじめ年齢を問わず沢山の笑顔に出会えたと思います。大変お疲れ様でした。今後も更なる笑顔の為によりしくお願い致します。

(中川 晴人)

り返って



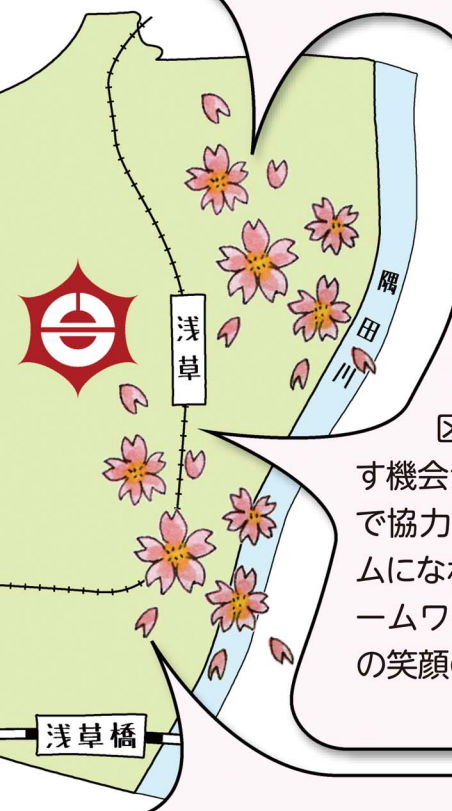
関係各所のご理解とご協力をいただき、今期も無事に活動を終わりました。子どもたちの成長や笑顔が私達にとって大きな励みとなりました。青少年委員として今後も子どもたちが安心して成長できる環境づくりに努めて参ります。(柴田 昌彦)

第4ブロック

増田 有希人 (馬道地区) 川原 勇志 (清川地区) 小林 朋弘 (東浅草小) 五十嵐 温子 (石浜小)



深野 将和 (富士小) 柴田 昌彦 (桜橋中) 松本 龍顕 (千束小)



第5ブロック



5ブロックの青少年委員は、青少年育成雷門地区でもあるので、顔を合わせる機会が大変多く、2年間の活動で協力して動ける仲の良いチームになれたと思います。今後もチームワークを活かし子どもたちの笑顔の為に活動して参ります。(岡田 一央)

工藤 薫美 (田原小) 根津 篤 (上野小) 直井 宏之 (浅草小)



北村 奈緒 (金亀小) 竹内 彩 (駒形中) 岡田 一央 (雷門地区) 小河原 左知子 (松葉小)

第6ブロック



6ブロックでは5名のメンバー同士、また、多くの関係する方々にご協力いただきながら、事業遂行をさせていただきました。感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

(代田 貴信)

徳坂 小夜 (台東育英小) 代田 貴信 (蔵前小)



江川 悦子 (浅草寿地区) 生駒 秀二 (浅草橋地区) 高橋 和子 (浅草中)

台東区青少年委員協議会 令和7年度 その他活動報告

下町子どもまつり (協力事業)

【日時】令和7年10月5日(日)

【場所】旧坂本小学校跡地暫定広場

晴天に恵まれ、気がつけば、子どもたちと一緒に我々も夢中でコマをぶんぶん!



ミニ講座

【日時】令和7年11月30日(日)

【場所】迎賓館 赤坂離宮

日本唯一、ネオ・バロック様式を誇る国宝の本館、特別見学が叶った和風別館、どこを切り取っても絵になる空間に感動でした。

二十歳の集い (協力事業)

【日時】令和8年1月12日(月・祝)

【場所】浅草公会堂

皆さんの輝かしい未来を委員一同、心から応援しています。おめでとうございます!



管外研修

【日時】令和8年2月14日(土)-15日(日)

【場所】福島 東日本大震災伝承施設
・震災遺構視察

震災の記憶を風化させず、命を守る教訓を未来へ語り継ぐ大切さを強く実感しました。

facebookページ

facebook台東区青少年委員協議会 検索



台東区ホームページ 青少年委員紹介ページ

台東区青少年委員

検索



台東区青少年委員協議会事務局(子育て・若者支援課内)

〒110-8615 東京都台東区東上野4-5-6 台東区役所6F

TEL 03-5246-1341 FAX 03-5246-1289